



青き楓

島高だより
平成23年2月号
(通巻第59号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長室から

「ふるさと」

校長 辰田幸敏



多くの動物が巣を作る。餌を求めて外を出歩いても休息や避難のため、卵を産み育てるため、巣に戻り巣に籠もる。産卵のため、サケは川を逆上り、渡り鳥は季節とともに出生地へと飛ぶ。

人間にとっても「ふるさと」はいつまでも忘れ得ないところである。各地の島高同窓会に出席するたびに、そのことを実感する。そして、多くの人が「ふるさと」を詠っている。

○ふるさとを恋ふる候やひとり行く 友なき山のみちしづの露（慈円大僧正）

○ふるさとの山に向かい 言うことなし ふるさとの山は ありがたきかな（石川啄木）

第3回まゆやまロード健脚大会を1月25日（火）に実施した。1・2年と3年有志、教職員、保護者が完走・完歩して故郷「島原」の大自然を満喫した。私も19Kmを4時間かかって、3年連続完歩した。

また、2月10日（木）は第13回雲仙百年の森記念植樹・育樹活動に半島内9高校の3年生約600名が参加し、故郷・島原の緑の再生に汗を流した。

どこまでも「ふるさと」は教育の原点だと私は思っている。生まれ育った土地も「ふるさと」、共に3年間学んだこの島高も「ふるさと」である。

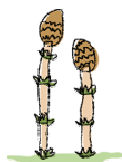
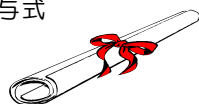
3年生よ！これまで育ててくれた「ふるさと」をどこへ行っても決して忘れるなよ。



3月の主な行事予定



- 1日（火）第63回卒業証書授与式
- 2日（水）早朝補習再開
- 3日（木）学校評議員会
- 5日（土）対外マーク模試（2年）（～6日）
土曜講座（1年）
- 8日（火）高校入試（生徒自宅学習）（～9日）
公立大学中期日程入試
- 10日（木）生徒自宅学習
- 12日（土）土曜講座（1・2年）
国公立大学後期日程入試



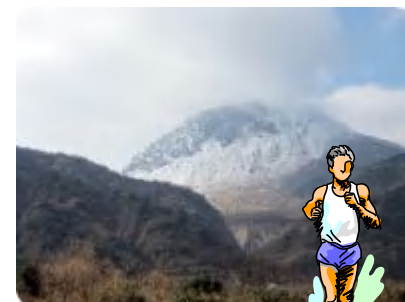
- 14日（月）スポーツテスト（2年）
生徒会各種委員会
- 15日（火）スポーツテスト（1年）
- 16日（水）高校入試合格者発表
- 17日（木）高校入試合格者登校
保護者同伴説明会
- 18日（金）理数科課題研究発表会
- 22日（火）全国選抜大会壮行会
- 24日（木）終業式・離任式・退任式
- 25日（金）登校自學・卒業生講話
- 28日（月）登校自學



まゆやまロード健脚大会

まゆやまロード健脚大会が1月25日（火）に実施されました。本校グラウンドを出発し、まゆやまロードを通って島原外港へ、そこから国道57号線を通り学校まで戻ってくる約19キロのコースです。気温も低く、眉山には雪が残っていましたが、生徒たちは寒さに負けず元気に走りだし、自分の体力の限界に挑戦し、班員で励ましあい、協力しながらゴールを目指しました。

ゴールした後は保護者の方が作ってくださった暖かい豚汁をみんなでおいしく頂きました。辛かったですが、達成感があり、心に残る1日になったようです。ご協力頂いたPTAの皆様、本当にありがとうございました。



雪が残っていた眉山



一斉にスタート



ツライ登り坂



教職員も一緒に



展望園地で昼食



感動のゴール！

成績



【団体の部】		1位	2年1組	2位	2年5組		
【班対抗の部】							
2年男子	1位	6組3班	2位	2組1班	3位	7組1班	
2年女子	1位	2組6班	2位	3組4班	3位	1組4班	
1年男子	1位	1組1班	2位	6組1班	3位	3組1班	
1年女子	1位	3組4班	2位	2組4班	3位	5組5班	
【宣言タイムの部】							
2年男子	1位	7組5班	2位	4組4班			
2年女子	1位	5組5班	2位	1組4班			
1年男子	1位	5組3班	2位	3組1班			
1年女子	1位	1組7班	2位	3組4班			



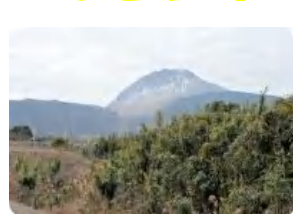
豚汁奉仕



保護者の皆さんが作ってくださった真心のこもったおいしい豚汁に舌鼓を打ち、疲れを癒しました。保護者の皆さん、ありがとうございました。



雲仙百年の森 記念植樹 ～普賢岳被災地に再び緑を～



「雲仙100年の森記念植樹・育樹」が行われました。島原半島の高校生が集まり、普賢岳の噴火被災地へ植樹を行うこの取り組みは、今年で13回目になります。

本校からは3年生が参加し、島原市千本木に一本一本丁寧に植樹を行いました。これまで先輩達が植樹した木が大きく成長しており、植物の強い生命力を実感しました。今日植えた木も大きく育ってくれることでしょう。



たくさんの苗木



一本一本、心を込めて植樹



こんなに成長！

先輩達が植えた樹木の下刈り



レスリング部 九州新人大会 初優勝



顧問 喜多 龍昭

1月29日（土）。まるで20年前の島原を思い出すかのような新燃岳の降灰の中、宮崎市でその日を迎えた。創部46年ついに念願の団体初優勝！先代の監督、OBの方々のこれまでの長い思いがこの日に一気に炸裂した。勝ち負けは、いつの時代も「実力」と「運」と言われるが実力を兼ね備えた部員達が今までの先輩達の伝統を受け継ぎ「何が何でも勝ちたい」「どんなことをしてでも勝ちたい」という普段からの強い気持ちを試合で発揮できたのだと思う。それと今回の試合に限っては、部としての意識、実践がほぼ予定通り進められたことが要因ともいえる。また、週末の校内合宿のセミナーハウスの使用許可、試合前の練習延長許可。そして体育科の先生方のご指導・協力も忘れてはならない。

宮崎に入ってから、体重調整、食事の時間・量、寝る時間、朝の起床時間、当日のウォーミングアップ開始時間など予定通り進めることが出来、試合もだいたい予定通り戦うことが出来た。

スポーツは元々、生涯にわたってすべての人を健康で心豊かにするものと信じてやまないし、「仲間と楽しく、好きなものを好きなだけ」が一番いいことだ。だからこそ若い生徒達にはスポーツの厳しさを伝えたい。「誰より本気で努力をした者が勝つ」これもスポーツの良さだし「努力は人を裏切らない」とも聞く。今回は本校のレスリング部がレスリング九州一になった。「島高」に通う生徒達、チャンスは誰にでもある。いろんな事を犠牲にして朝早くから授業を受け、遅くまで部活に励んでいるはずである。「情熱」と「夢」をもって、今後もすべての部が「謙虚で」「しつめの行き届いたチーム」になるようさらに努力してほしい。負けるな！

選手代表 伊藤 優

今回の九州新人大会では、団体・個人共に優勝することができました。この結果は周りで支えてくださった方々のお陰だと思っています。団体戦では初戦から決勝戦まで、部員全員が「勝ちたい」という想いをもち、それぞれの役割をしっかりと果たしたことでこの結果につながったのだと思います。個人戦では、一戦一戦集中し、何とかこの結果を出せて良かったと思っています。今回はこのような結果でしたが、今後は今大会で見つけた課題を修正し、全国選抜大会に向けて頑張っていきたいと思っています。



卒業研究発表会

受験生は国公立大前期試験に向けて勉強中ですが、一足先に進路が決定した生徒も頑張っています。自分の進路に関係のあるテーマを設定し、研究を行ってきました。その発表会が2月23日（水）に行われました。テーマは「保育について」や「現代の食育」「日本の医療・介護問題」「色と絵画」等、様々な分野にわたって設定されており、大変興味深いものばかりでした。それぞれの将来に大いに役立つことでしょう。

「進路決定＝ゴール」ではない！



租税教育 & 選挙啓発講座



進路が決定している3年生に対し、租税教室・選挙啓発講座が2月8日（火）に実施されました。まず、島原税務署の久保耕介さんから税務署の仕事や税金の種類、使いみち、今後の課題についての説明があり、クイズ形式で税金についての理解を深めました。次に、島原市選挙管理委員会事務局の内嶋善之助さんから、選挙の種類や、立候補から選挙活動、投票、開票までの流れなど、選挙のしくみについて説明を受けました。これまで授業の中だけの知識だった「税金」や「選挙」が身近に感じられ、進学・就職を前にいい勉強になったようです。

部活動の主な成績

●レスリング部

第46回全九州高等学校レスリング新人選手権大会

団体戦 **優勝**

個人戦 **優勝**



50kg級 伊藤 優
第3位 60kg級 原田 駿
第3位 66kg級 岩永 和樹
第3位 74kg級 松坂 誠應
第5位 74kg級 永尾 貴幸

●剣道部

第33回長崎県女子剣道大会

高校生個人の部 第2位 阪本 皇子
第3位 山崎 瑠美

第27回九州高等学校選抜剣道大会

優秀選手賞 那須剛志郎
優秀選手賞 小嶺 華

●陸上部

全国高等学校体育連盟陸上競技部表彰

池田 真陽

●その他

第30回全国高校生読書体験記コンクール

入選 2年 川端 麻友

各種表彰



●長崎県高等学校体育連盟表彰

「各種全国大会・九州大会や県高総体で優秀な成績をおさめた者」

・団体の部

レスリング部

剣道部女子

・個人の部

ソフトテニス部男子

長嶋 広晃

幸田 真吾

レスリング部

伊藤 優

剣道部男子

入江 洋平

・卒業生顕彰

「3年間を通して、部活動や各分野で活躍」

弓道部女子

西村 由衣

●県教委優良卒業生徒表彰

矢島 卓弥

